

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2025年度)

専門分野区分	総合教養	科目名	技術者のための環境問題入門				科目コード	SL801A2		
配当期	後期	授業実施形態	通常				単位数	2 単位		
担当教員名	小林 淳平	履修グループ	選択				授業方法	講義		
実務経験の内容	日本貿易振興機構(JETRO)にて、アフリカにおけるビジネス調査業務および越境Eコマースに関する業務に従事。現在、大学院博士後期課程に在籍し、タンザニアにおける森林資源利用に関する研究をする。									
学習一般目標	現代社会は、グローバル化の進展やアジア・アフリカ諸国の台頭により、大きく変化しています。また、気候変動の深刻化は、私たちの生活や国際社会に多大な影響を及ぼしています。こうした複雑化する社会の中で、環境問題や国際情勢について理解を深めることは、これからの社会を生きるみなさんにとって重要です。本授業では、私たちの身近な生活とアフリカの社会を行きつ戻りつしながら、環境問題について考えていきます。									
授業の概要および学習上の助言	本科目担当者によるアフリカでのフィールドワークの経験を紹介しながら、環境問題、特に気候変動について授業を進めます。アフリカや気候変動に関心がある人もない人も、これを機に理解を深めてみませんか。									
教科書および参考書	授業中に資料を配布します。									
履修に必要な予備知識や技能	特になし									
使用機器	特になし									
使用ソフト	特になし									
学習到達目標	学部DP(番号表記)		学生が到達すべき行動目標							
	1/2/3/4/5		技術者として、環境問題(気候変動)について関心を持つようになる。							
	1/2/3/4/5		自然環境と国際社会を知ること、わたしたちが暮らす社会を俯瞰できるようになる。							
達成度評価	評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	学部DP	1.知識・理解			30					30
		2.思考・判断			30					30
		3.態度							40	40
		4.技能・表現								
		5.関心・意欲								
	総合評価割合				60				40	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	授業の中盤と終盤の2回、授業中に出される課題についてのレポートの作成・提出を求めます。上記1, 2の観点から60点(30点×2回)満点で評価します。
成果発表(口頭・実技)	
作品	
ポートフォリオ	
その他	15回出席した場合を40点満点として評価します。5回以上の欠席で不合格となります。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	オリエンテーション	講義	
第2回	世界の環境問題①	講義	
第3回	世界の環境問題②	講義	
第4回	世界の環境問題③	講義	
第5回	身近な自然を知る	講義	
第6回	身近でできる取り組み①	講義	
第7回	身近でできる取り組み②	講義	
第8回	日本とアフリカの関係	講義	
第9回	アフリカの環境問題①	講義	
第10回	アフリカの環境問題②	講義	
第11回	アフリカの環境問題③	講義	
第12回	環境問題とビジネス	講義	
第13回	アフリカとビジネス	講義	
第14回	課題解決型授業1	自主的な課題探求 実施時期:1期	別途提示
第15回	課題解決型授業2	自主的な課題探求 実施時期:3期	別途提示